地域と医療で咲くコミュニケーション

あまが咲だより

2019
6月
No.61

兵庫県立尼崎総合医療センター
Amagasaki General Medical Center (AGMC)

[看護部 新人さん紹介]

今年度新たに104名がAGMCの看護師の仲間となりました!

今年から医療専門職として活躍されている22名のみなさん ～それぞれの職場をのぞいてきました～

- [AGMCニュース] 心臓カテーテル治療室がパワーアップしました!
- セミナーのご案内
- スタッフのつぶやき
- ぶらり～っと病院探訪

看護部 新人さん紹介

今年度 新たに104名が AGMCの看護師の 仲間となりました！

新人は4月2日の辞令交付式の後2週間の
オリエンテーション期間を経て、各部署に出発しました。

AGMCの看護は1000人力！ 力を合わせて頑張ります！

AGMC看護師イメージキャラクター
「あまいるちゃん」

疾患の理解や機器の使い方など
難しいけど、少しずつできることが
増えてきました

先輩は優しく、
丁寧に教えて
くれます

研修の様子
（救急処置）

緊張するけど、
楽しく頑張っています

研修の様子
（感染予防技術）

同期が多く、皆で勉強できるので
楽しんで学んでいます

研修の様子
（1ヶ月
フォローアップ）

今年から医療専門職として活躍されている22名のみなさん

～それぞれの職場をのぞいてきました～

栄養士（1名）

栄養指導や栄養管理を行います

臨床検査技師（3名）

採血、生理検査、微生物検査に携わっています
チーム医療の一員として、幅広い知識と
技術の習得を目指します

医療福祉相談員（2名）

患者様の相談の窓口となり支援や援助を行います

視能訓練士（1名）

視機能の回復に向けた訓練を行います

臨床工学技士（3名）

生命維持管理装置の操作や保守・点検を行います

薬剤師（4名）

調剤や医薬品の供給を行います

診療放射線技師（3名）

放射線を使った検査や治療を行います

歯科衛生士（1名）

専門的な口腔衛生管理を行います

理学療法士・作業療法士（3名）

身体機能の回復や社会復帰を目指したリハビリを行います

医療情報職（1名）

病院の情報システムを管理します

心臓カテーテル治療室がパワーアップしました！

AGMC ニュース

循環器内科部長　当麻 正直

カテーテルとは医療用のストローのようなチューブのことですが、これを体内、主に血管内に挿入して様々な臓器や血管を治療します。この治療の際にはカテーテルがどこにあるのか体外からは見えないために、レントゲンを体外から照射してモニターに映し出された画像を見ながら手技を行います。この照射に必要な機器は血管撮影装置と呼ばれますが、1mm未満の血管も描出できる精密な機械です。当センターには血管撮影装置を備えたカテーテル治療室が4室あり、それに加えて手術室にも血管撮影しながら胸や腹部の切開もできるハイブリッド手術室が1室あります。

新しい血管撮影装置

狭心症・心筋梗塞や下肢動脈閉塞を治療する血管撮影装置を最先端機種に更新しました

上記の５室のうち、主に狭心症・心筋梗塞や下肢動脈閉塞を治療する心臓用カテーテル室の血管撮影装置を本年3月末に新装置に更新しました。以前の装置は旧尼崎病院時代から使用していたもので、オランダのフィリップス社製の装置でしたが、今回もフィリップス社の最先端装置にしました。その特長は旧装置と比較すると画質が圧倒的に良くなったことです。一般的に画質の改善のためには、使用する放射線量を増やす必要がありますが、新装置には最先端の放射線低減ソフトが備わっており、患者さんや医療スタッフの被ばく線量は旧装置よりも大幅に減少します。この新装置を用いて、より精度の高い高度医療を、より体にやさしく提供していきたいと思います。

カテーテル治療中の様子

医師は目の前の大画面モニターに映し出される様々な情報を見ながら手技をします。室内では看護師や臨床工学技士が手技のサポートをします。

操作室の様子

カテーテル治療室に隣接して設置された操作室には、治療室内と同じ情報が多数のモニターに映し出され、放射線技師や生理検査技師が手技のサポートをします。

セミナーのご案内

第23回 生活習慣病セミナー

多くの方のご参加を！

テーマ『たかが高血圧、されど高血圧』

高血圧のリスクや予防について学びましょう！

【講　師】県立尼崎総合医療センター　●循環器内科 医師　堀田 幸造
●管理栄養士　佐々木 洋太　●薬剤師　辻中 海斗

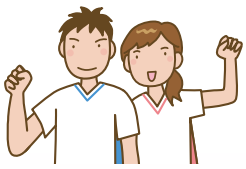
【日　時】2019年7月16日（火曜日）　午後2時～4時（開場・受付開始 1時30分）

【場　所】県立尼崎総合医療センター 講堂（1階）　**参加費：無料（予約不要）**

★お問い合わせ：外来Bブロック（糖尿病・内分泌内科）看護部　☎ 06-6480-7000（代表）

スタッフのつぶやき

看護師のユニホームについて経過を考えてみました！



看護部

最近の医療者のユニホームはスクラブ（半袖で襟あきがVネックの医療用白衣）が多いですね。昔は看護師のユニホームのイメージは、ナースキャップに白ワンピースでした。パリパリの糊付けした綿の白衣と綿のナースキャップ、この制服は患者さんには病院に来たというイメージを与えていました。その後、化学繊維を使用して、手入れがし易い白衣やパンツスタイルになりナースキャップも廃止になりました。当院でも着用している現在のスクラブが多くなったのです。スクラブは医師や看護師が患者さんに与えるべき【リラックス感】や円滑なコミュニケーションを求めて現在のようなカラーや、動きやすさ、丈夫であることを考え採用する病院が増えました。改めてスクラブの意味を振り返り、患者さんと対話をしながら患者さんが納得できる医療を受けられるよう支援したいと思い、スクラブに着替えている今日この頃です。

ぶらり～っと病院探訪

新生児室

3階産科病棟にある新生児室を訪問させていただきました。新生児室はお風呂や診察など一時的に母子が離れる際に赤ちゃんをお預かりする場所です。訪問してみるとお部屋の中には生まれたばかりの赤ちゃんがいっぱい！多い時には20人の新生児を預かることもあるそうです。顔つきや髪の毛の生え方、手足の動かし方はそれぞれ個性があってみんなとても可愛いです。可愛さのあまり取材を忘れそうになりつつも、医師や看護師が赤ちゃんの診察や体重測定、沐浴などをしながら体調や成長状況をチェックしていることに気がつきました。日々の変化を診ることで細かな異変でもすぐに気づくことができる体制が整っています。新生児室を使用するのは出産後3～5日程度なそうですが、新たな生活がスタートするご家族や赤ちゃんの支えになるとても重要なお部屋でした。

今月の表紙写真

看護部の皆さん

当院では、今年度104名の新入職者を迎えました。

4月の集合研修を経て、各部署に配属されています。患者様に寄り添う看護を目指して頑張りますので、どうぞよろしくお願いします。

編集後記

平成から令和に元号がかわり、気持ちを新たに、新しい目標を掲げている方も多いのではないでしょうか。平成生まれの私は、学生生活、就職、結婚、出産等すべてのイベントが平成にあり、やりたい事を自由にさせてもらいました。令和では、周りの環境に感謝しながら、親孝行と子育てを頑張ろうと思います。　（A.N.）

兵庫県立尼崎総合医療センター
Hyogo Prefectural Amagasaki General Medical Center (Hyogo AGMC)
〒660-8550 兵庫県尼崎市東難波町二丁目17番77号　TEL 06-6480-7000（病院代表）　FAX 06-6480-7001
URL：http://agmc.hyogo.jp/
兵庫県立尼崎総合医療センター　検索

発行　兵庫県立尼崎総合医療センター　企画協力・デザイン・印刷　兵田印刷工芸株式会社